講義名称	福祉科教育法Ⅰ
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	2.0
科目群（区分）	教職
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	３年 前期
必修・選択	自由
卒業認定・学位授与の方針との関連	自由科目につき該当なし（自由科目につき該当なし）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	16304001

担当教員

氏名	所属
◎ 松田　淳	大学・人間社会科学部・社会福祉学科
中村　裕行	遊学館高等学校

授業概要	高等学校福祉科の創設と経緯、教科・科目目標、学習内容、 指導方法、評価について講義すると共に、実践例を通して指導案作成について講義する。
到達目標	高等学校福祉科の創設と経緯、教科・科目目標、学習内容、 指導方法、評価などについて理解出来ると共に、福祉科の授業実践例を通して、指導案を作成し、模擬授業に取り組むことが出来る。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】 福祉科の設置経緯とねらい	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	理科教育及び産業教育審議会答申、教育課程審議会答申を読む	120
第2回	【授業計画】 福祉教育の必要性と考え方	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	理科教育及び産業教育審議会答申、教育課程審議会答申を読む	90
第3回	【授業計画】 福祉教育の歴史（１）福祉教育の源流	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	福祉教育の歴史に関する著書・文献を読む	90
第4回	【授業計画】 福祉教育の歴史（２）福祉改革の視点から捉える福祉教育	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	福祉教育の歴史に関する著書・文献を読む	90
第5回	【授業計画】 生涯学習社会における福祉科の位置	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	第１回～第４回までの学習の振り返り	90

第6回	【授業計画】 福祉科の目標と学習内容	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	高等学校学習指導要領解説「福祉編」を読む	90
第7回	【授業計画】 福祉科の指導方法と評価	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	高等学校学習指導要領解説「福祉編」を読む	90
第8回	【授業計画】 福祉科教育の学習指導案の例	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備	120
第9回	【授業計画】 福祉科の指導案作成（１）グループワーク	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備	120
第10回	【授業計画】 福祉科の指導案作成（２）個々の立案	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備	120
第11回	【授業計画】 福祉科の授業実践例（ＤＶＤの視聴）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業実践例を読み、模擬授業の準備	120
第12回	【授業計画】 模擬授業１）実践	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度）の準備	120
第13回	【授業計画】 模擬授業（２）実践と評価	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度）の準備	120
第14回	【授業計画】 模擬授業（３）記録、振り返り	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度）の準備	120
第15回	【授業計画】 まとめ	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	全講義内容の復習と確認	90

履修に必要な予備知識や技能	福祉科の授業実践に向けて、授業内容、指導方法を復習し、実践例を読んでおくこと。指導案の作成が出来るようにしておく。
課題に対してのフィードバック	作成された指導案については、添削し返却する。または、直接学生に指導する。模擬授業については、評価表を基に講評する。
評価方法・基準	指導案作成・模擬授業70%、受講態度（授業への参加度、事前学習）30%
教科書	教科書・参考書：高等学校学習指導要領解説「福祉編」 「社会福祉基礎」実教出版　「介護福祉基礎」実教出版 参考書： 保住芳美編著「高等学校新学習指導要領の展開－福祉編」明治図書
実務経験の内容・期間	高校教諭　36年